

説明部分

- [windows関連情報 \(スマートアプリの導入の影響\)](#)
- [E D X G ホームページ \(移行完了、変更箇所\)](#)
- [BGALOGの最近の主要変更場所](#)
- [B G A L O G おすすめの検索機能、F T 抜粋](#)
- [データエラー等の非常時対応](#)
- [アンテナ監視カメラ設置の紹介](#)

未説明部分

- 主要画面：質問等が有る場合の説明用画像
 - ★ [メイン画面、テルネット、ペディション画面、R T C、標準表示画面](#)
 - ★ [F T 全般](#)
 - ★ [I O T A 管理](#)
 - ★ [J C C 管理画面](#)
 - ★ [学習ファイル管理画面](#)
 - ★ [D X C C ファイル管理画面](#)
 - ★ [マネージャファイル管理画面](#)
 - ★ [L O T W アップデート、管理用各種ファイル出力](#)
 - ★ [複合検索&書換・修正](#)
 - ★ [マニュアル&www接続](#)
 - ★ [ファイル内容確認](#)
 - ★ [D X C C 分析画面](#)
 - ★ [印刷画面](#)
 - ★ [ツール画面](#)
 - ★ [環境設定](#)

FT画面

ヘルプ 前面 カリアー ユニフォームCal A D ユニフォームPre A D 検索局非表示 VK5RK マニュアル

JG1GFU LU1FRD RR73 T LU (0) :
3YB 7X C31 CY0 CY9 FR/J HH P5 P5 PY0T SV/A VP8H
VP9 YV0 7S8 Z6 XW VKI

CQ VK4GP QG62 -T VK (2) F F :
 CQ BD4UN PM02 -T BY (0) :
 CQ BH6LIG OM65 -T BY (2) FF :
 CQ UA0JBY P030 -T UA0 (2) F F :
 JS6TWW W7JHR CN94 -T K (0) :
 # 9Z4CH VK3FZ -20 -T VK (1) F :
 PT2DAC ZP9MCE -12 ZP (1) F :
 # NE9EE VK5DK QF02 -T VK (1) **-D-** F :
 CQ KE7MRA DN31 -T K (0) :
 VA7QI UA0LQE PN53 -T UA0 (1) F :
 KF7MCQ JA2BMW PM85 -R JA (0) :
 CQ BG6PYY OM75 -T BY (0) :
 K7JA BD6JN RR73 -T BY (1) F :
 ===== Time = 06 : 30 ===== Frq = 28.074 ===== *
 AA6IO BG9NJY -12 -T BY (0) :
 CQ BG7SAY_QL53_... -T BY (2) FF :
 \$ CQ KL7TC BP64 KL7 (2) **28D** FF :
 KN6KS RW0SR U022 -I UA0 (0) :
 CQ JS6TWW PL55 -R JA (0) :
28MHzバンド モードメニュー
 VE5MX BD9ATY -03 -T BY (0) :
 \$ CQ HS0ZJX OK02 HS (0) :
 BD6AHP N6ED 73 -T K (1) C :
 NL8F W7PEZ CN87 -T K (0) :
 CQ BD6QW OM70 -T BY (0) :
 BD6JN K7JA 73 -T K (0) :
 # ZP9MCE VK4ZD QG62 -T VK (0) :
 VE5MX YB0SAS OI33 -T YB (1) F :
 # KN8L VK5PO -18 -T VK (2) F F :
 LU8VLE UA0JCG P040 -R JA (1) F :
 PY3SSW JR7RHO -14 -R JA (2) F F :
 \$ JJ1XHI W1AW/KH6 -09 KH6 (4) S C S :
 WI7P YE4FSB OI37 -T YB (0) :
 CE4COQ JH1FNU -12 -R JA (1) F :
 CQ KN6IBW DM06 -T K (0) :
 CQ YG1AYT OI33 -T YB (0) :
 VE5MX BH8PHG OL37 -T BY (0) :
 VE5MX BA7LIP -14 -T BY (7) **-D-** FFF FFF :
 CQ VK3DEN QF21 -T VK (0) :
 CE4COQ JE3USO -12 -R JA (0) :
 CQ KJ7SUZ CN72 -T K (0) :
 CE4COQ JH2JRX R-11 -R JA (2) F F :

JTDX - ワイドグラフ

500 1000 1500 2000 2500 3000

02:06:30 10m

* JTDX by HF community v2.2.159-32A, derivative work based on WSJT-X by K1JT

ファイル 表示 モード デコード 保存 AutoSeq DXpedition その他 言語選択 ヘルプ

UTC dB DT Freq 平均=-1.71 Lag=+0.24/28 **+**をチェック

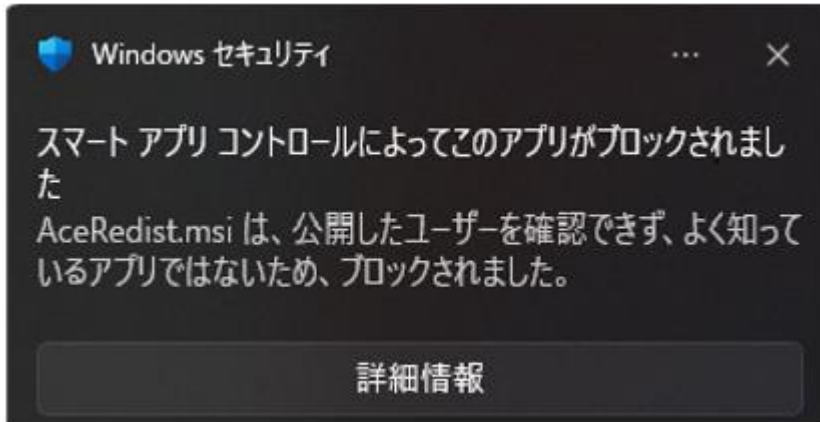
28.074 000 02:06:58 TX 15/45

10m スポット メニュー Tx 2713 Hz 15° -15 Sメーター
 DX Call DX グリッド CL 95 % Hound
 Rx 2713 Hz DT -0.2 秒 AutoTX
 検索 追加 Tx/Rx スポット Wanted AutoSeq2

UTC	dB	DT	Freq	Message	Rx Frequency
020615	-20	-1.6	1569	NE9EE VK5DK QF02	*VK
020615	-15	-2.0	1698	CQ KE7MRA DN31	*K
020615	-16	-1.7	1501	VA7QI UA0LQE PN53	UA9
020615	-16	-1.5	1341	KF7MCQ JA2BMW PM85	JA
020615	-18	-1.6	1507	CQ BG6PYY OM75	*BY
020615	-22	-1.7	1396	K7JA BD6JN RR73	BY
----- 14.02.23 02:06:44 UTC ----- 10m -----					
020630	-2	-1.8	1791	AA6IO BG9NJY -12	BY
020630	-3	-1.8	2993	CQ BG7SAY OL53	*BY
020630	0	-1.3	1560	CQ KL7 BP64	KL7
020630	-1	-1.6	2718	KN6KS RW0SR 0022	UA9
020630	-9	-1.5	788	CQ JS6TWW PL55	JA
020630	-9	-1.9	883	CQ DX JA1JAN PM95	JA
020630	-1	-1.8	1877	VE5MX BD9ATY -03	BY
020630	-16	-0.5	1703	CQ HS0ZJX OK02	*HS
020630	-6	-1.9	2087	BD6AHP N6ED 73	*K
020630	-11	-1.8	2607	NL8F W7PEZ CN87	*K
020630	-15	-0.5	1324	CQ BD6QW OM70	BY
020630	-6	-1.7	2331	BD6JN K7JA 73	*K
020630	-5	-1.4	1172	ZP9MCE VK4ZD QG62	*VK
020630	-1	-1.7	2219	VE5MX YB0SAS OI33	*YB
020630	-5	-1.8	1985	KN8L VK5PO -18	VK
020630	-3	-1.8	642	LU8VLE UA0JCG P040	*UA9
020630	-15	-1.7	2812	PY3SSW JR7RHO -14	JA
020630	-8	-2.2	2467	JJ1XHI W1AW/KH6 -09	KH6
020630	-9	-1.8	1444	WI7P YE4FSB OI37	*YB
020630	-17	-1.6	2394	CE4COQ JH1FNU -12	JA
020630	-13	-1.7	1503	CQ KN6IBW DM06	*K
020630	-6	-1.7	1414	CQ YG1AYT OI33	YB
020630	-15	-1.7	2355	VE5MX BH8PHG OL37	BY
020630	-3	-1.8	483	VE5MX BA7LIP -14	BY
020630	-11	-1.7	1806	CQ VK3DEN QF21	VK
020630	-14	-2.1	2394	CE4COQ JE3USO -12	*JA
020630	-19	-1.8	1860	CQ KJ7SUZ CN72	*K
020630	-17	-1.7	1016	CE4COQ JH2JRX R-11	*JA

受信中 FT8 最終Tx: チューン WD 6m 13/15 ログ 14.02.2023 FT8 8484

スマートアプリによりインストールが出来ない



スマートアプリがONの状態では、Microsoftの標準プログラムである [AccessDatabaseEngine.exe] がインストールできない。

最新バージョンのwin11のシステムの購入時は標準でONの状態

スマートアプリは 「windowのバージョン22H2」 から導入されました。

Microsoft Support <https://support.microsoft.com/ja-jp/topic/スマート...> (bing.com)

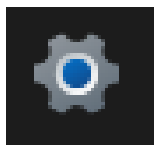
スマート アプリコントロールは、悪意のある、信頼されていない、または望ましくない可能性のあるアプリがデバイス上で実行されるのをブロックするのに役立つWindows 11の機能

これによりBGALOGも影響を受けこの機能をONからOFFにしない限りインストールを使用しても動作しません。

その理由としては、マイクロソフトの [AccessDatabaseEngine.exe] がインストール出来ないためです。この仕組みは自由にON・OFFが出来ない問題があります。

一旦、OFFに設定するとONにするにはウィンドウシステムのクリーンインストールでのみ使用できるシステムのため、使用するにはシステムの再インストールが必要となり事実上困難です。

OFFにする方法



設定画面



プライバシーとセキュリティ



プライバシーとセキュリティ

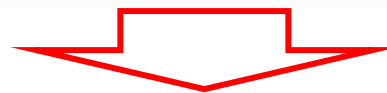
メニューへ

セキュリティ



Windows セキュリティ

お使いのデバイスのウイルス対策、ブラウザー、ファイアウォール、およびネットワーク保護



Windows セキュリティ

スマート アプリ コントロール

信頼されていないアプリからの保護が強化されました。

オン **PC購入直後はONになっています。**

スマート アプリ コントロールが悪意のあるアプリまたは信頼されていないアプリを検出すると、デバイスを保護するためにブロックされます。

評価

スマート アプリ コントロールは評価モードですが、あまり邪魔されることなく保護に役立つかが学習されます。その場合は、自動的にオンになります。それ以外の場合は、自動的にオフになります。

オフ

スマート アプリ コントロールがオフになっている場合は、Windows を再インストールしないとオンにできません。
[スマート アプリ コントロールがオフになっている理由の詳細](#)

詳細情報
[スマート アプリ コントロールについて読む](#)

質問がありますか?
[ヘルプを表示](#)

Windows セキュリティの機能向上に協力
[フィードバックの送信](#)

[プライバシーの設定を変更する](#)

Windows 11 Pro デバイスのプライバシー設定を表示および変更できます。
[プライバシーの設定](#)
[プライバシー ダッシュボード](#)
[プライバシーに関する声明](#)

OFFに設定するには自己責任で行う必要が有ります。

移行に伴うメリット

- ・ セキュリティ向上 : 現在の標準SSL通信が可能
- ・ メンテナンス時間が減少 : サーバーとしてのセキュリティ保守が不要
- ・ バックアップ作業 : 24時間稼働のPCが不要で電気代も幾分節約
(レンタルサーバー側に委託すると高額のため従来機を使用して自宅でバックアップ)
- ・ 保守性が向上 : ホームページの統合整理が出来たことにより、絶対アドレスと相対アドレス管理から相対アドレスのみとなり各ページのアドレス管理が容易となった
- ・ サーバー停止時間が極端に減少 : サーバーそのもののメンテナンスやバックアップが不要

移行に伴うデメリット

- ・ 切替に多大な時間 : B G A L O G等の関連の修正に約3か月
- ・ ドメインの変更 : 一時的にダブらせる必要があり新たな費用が発生
「ja5bga.com (解約) ⇒ ja5bga.net (新設)」周知が必要
- ・ 料金面から従来使用していたプロバイダーの変更が必要となった
- ・ レンタルサーバーの使用制限 : マルチ画面の運用が困難 (必要な方にプログラムを送付しサーバーから削除)

マルチ画面 (2~4画面画面) ダウンロード

★ レンタルサーバーの制約から、正しく表示できないため、ここをクリックでマルチ画面 (2~4画面画面) を見るためのHTMLファイルをダウンロードします。解凍後、各
自のPCより [直接起動] して使用してください。2画面~4画面 (5種類) の各種クラスターの組み合わせが高速で使用できます。

EDXGホームページ構成

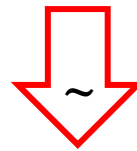
メニューへ

メニュー

- ・ダウンロード
- ・マニュアル
- ・EDXGメイン画面
当該年間行事
前年年間行事等
- ・各種パケットクラスター等
タトリマネージャ等
- ・JARL検索
- ・DX情報関連
- ・eQSL
- ・伊予市の紹介
- ・JA5BGA関連
- ・メンバーホームページ
- ・関連機関へのリンク
- ・ipアドレス・ドメイン検索

- ・EDXGグループ会議へ参加
スカイプが無くとも
ここをクリックで
毎月の定例ミーティングへ
参加可能

- ・EDXG過去の記事
過去のEDXGでの行事全て登録
1969年 記事第1号



現在

最終行：**会則等**



右側のEDXG画面クリック

EDXG40年の歩み
(会場で配布したCD)
全記事が表示

皆さんの作成している
ホームページ、
掲載希望のページ等

連絡願います。

BGALOGの最近の主要アップデート場所

ビーム角度計算 (qrz.xml 契約者のみ)

自分の緯度・経度を基にQRZへ登録している緯度・経度の距離と角度を計算

標準の角度は東京からDX局の標準位置を表示しています。そのずれを補正

JA5BGA.NETへの接続替え

従来のドキドキからアップデート等の連携を実施していましたが [ja5bga.com] を廃止 [ja5bga.net] 経由に変更

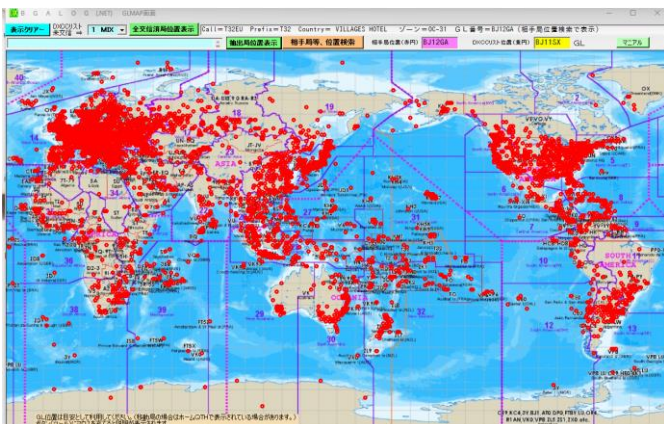
LOTW、QRZ、クラブログ、eQSLへの自動アップ (or 手動アップ)

登録ボタンをクリック時 (or FT8交信完了時)

QSO局による地図埋

交信局のGLによる世界地図埋

交信局の位置



○ QRZdb ⇒ 【EA5N】 DXCCno=[281]

Manager=[EA5N]

・・・途中の表示を省略・・・

LOTW=[OK]00 緯度=38.837335 経度=0.101425

[324.9] 度をクリックでショートの角度を変更してRTCをその角度にコントロール

1.9		EA3ZD		R					GL地図
3.5	EA2IF								IN72CR
7	EA3AR	EA3BOX	EA7UW	R	R				10580 Km
10	AM03PP	2B1	EA4AZJ	R	R				
14	EA1DR	EA5MB	EA2RE	R	R				
18	AN400A	EA3NW	EA7KPT	R	R				
21	AN400S	EA1DR	EA3HM	R	R				
24	EF6	EG8MRA	EA4COV	R	R				
28	EA5FX	EA7KW	EA5/3A	R					
50	EH7KW								



Main Gyoumu Option

But_LOTW_WAS

DLフォルダへLOG取込

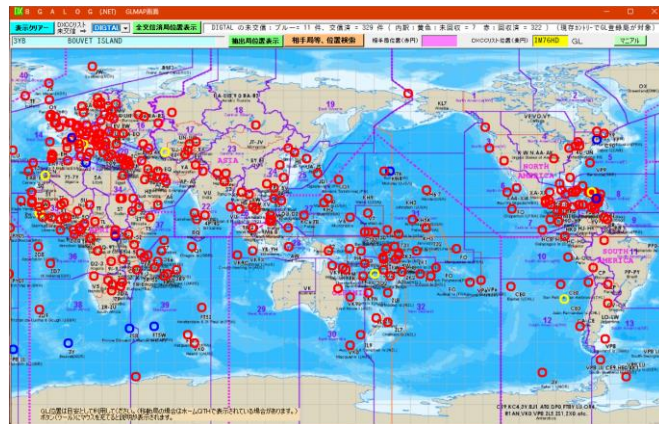
TQSL起動

自動送受等

- QRZ-XML (検索)
- QRZ-ログ 直送
- クラブログ 直送
- LOTW 直送

バンド別・モード別に選択可能

○未交信、○QSO未回収、○コンファール済
DXCC (デジタル交信状況)



表示クリア DXCCリスト 未交信 ⇒ DIGITAL 全交信済局位置表示

○未交信リスト

- 3YB BOUVET ISLAND
- 5A LIBYA
- 9U BURUNDI
- CY0 SABLE ISLAND
- FT5W CROZET ISLAND
- FY FRENCH GUIANA
- KH4 MIDWAY ISLAND
- VP8G SOUTH GEORGIA ISLAND
- VP8SA SOUTH SANDWICH ISLANDS
- YV0 AVES ISLANDS
- ZS8 PRINCE EDWARD & MARION ISLANDS

DXCC未交信状況 (デジタル) 残り11

- 1 MDX
- 2 SSB
- 3 CW
- 4 RTTY
- 5 SATE
- 6 160m
- 7 80m
- 8 40m
- 9 30m
- 10 20m
- 11 17m
- 12 15m
- 13 12m
- 14 10m
- 15 6m

ペディションリスト終了局自動削除

データが増えて見にくくなるのを防止
追加：ペディション局は自動で追加
終了時：手動削除 or 自動削除



ライセンス更新忘れ防止

移動局、固定局のライセンス切れを防止
ライセンス切れの6か月前から交信の申請を促します。

00012010	License_KOTEI	2024/09/28
00012020	License_IDOU	2027/12/03

クラブログライブラリー等への接続

コールサイン欄の局へのライブ画面へ直接接続
状態に応じた接続
使用頻度の高いものは常時表示

Link to Menu

- CLUB_GAL検索
- CLUB_GAL一覧
- DXnews ^接続
- IK3QAR ^接続

CLUBLOG C21TS 04:51:32 48374 QSO

備考1へ追記

追記する文字を選択

- : F/H
- : MSHV
- : ショートパス
- : ロングパス
- : 73不明

L	E	LOTW=OK	: F/H	00
L	E	LOTW=OK		00

BGALOG Pedition

T32EU

47 CW SS RY 他

1.9	他	前
3.5		
7		R
10		T
14	T	R
18	R	R
21		T
24		R
28	R	T
50		

Q S O 数計 = 10

TY5C
T32EU
J38R
FW8GC



備考 (1or2) への定型文書込み
カレント行へ定型文 (F/H) 等を直接書込み

- 上段 : ① QRZ.COM、② PSKレポート、③ DXマップ、④ ARRL処理時間、[CTRL]⇒LOTWがダウンロード
- 中段 : ⑤ HAMQTH、⑥ HAMCALL、⑦ EQSL送信一時停止 ⑧ QRZ、クラブログアップ内容表示
- 下段 : ⑨ 画面最下位表示、⑩ Club(Live)、⑪ 予備、⑫ クラブのQSO、[CTRL]⇒LOTWがダウンロード

F T画面：DX情報表示

先頭の部分を見るのみで必要な局を確認が可能

- C : クラブログ登録局
- P : ペディション登録局
- W : ウォンテット登録局
- < : ウォンテット登録局が呼ばれている
- # : ウォンテットカントリー登録局
- M : 自局のコールサイン表示
- D- : デュープ (交信済)
- * : メイン画面コールサイン欄記載局
- レ : [局 or 登録プリフィクス] 登録
- \$: 年間ニューでバンド未交信局
- L : LOTW登録局 (オプション表示)



FTでの交信状況

Q、R : 年間DXCC、FT8でのQSO状況

ウォンテット局、PREの簡易な登録

ペディション局、希望カントリー

表示局とのバンド別交信状況

DX局とのバンド別交信モード

The screenshot shows the JTD software interface with various windows and data. A red box highlights the legend for call signs (C, P, W, <, #, M, -D-, *, レ, \$, L). Another red box highlights the legend for QSO status (Q, R) and FT8 details. A third red box highlights the list of stations at the bottom, with a red arrow pointing from the legend to the list. The interface includes a menu bar at the top, a main display area with text, and a sidebar on the right with a list of stations and their frequencies.

JTDX画面に..横並びで情報補足

BGALOGのお勧めの検索

各種検索ツール

The screenshot shows the BGALOG search interface with several elements highlighted by red boxes:

- Refresh** (リフレッシュ) button
- NET送信** (NET Send) button
- Tel-JC=削除予定** (Tel-JC=Delete Pending) button
- FT画面** (FT Screen) button
- Mode** (モード) dropdown menu
- FtOpt** (FtOpt) button
- EA5N** (EA5N) button
- 全項目検索** (Full Item Search) button
- 絞込** (Filter) button
- 1, 3, 7, 10, 14, 18, 21, 24, 28, 50** (Number of items per page) buttons
- PRE** (PRE) button
- Fr ± 1** (Fr ± 1) button
- Fr ± 5** (Fr ± 5) button
- 削除** (Delete) button
- (Black circle) button
- ×** (Red X) button
- クラブ** (Club) button
- Ped** (Ped) button
- WQ** (WQ) button
- C-W** (C-W) button
- CPW** (CPW) button
- JA** (JA) button
- CPW 星取New** (CPW Star Take New) button
- DXCC(穴埋含む) new** (DXCC (with hole filling) new) button
- DXCCバンド・モード new** (DXCC Band/Mode new) button
- JA** (JA) button
- JA + local** (JA + local) button
- 穴埋 new** (Hole filling new) button
- M New** (M New) button
- B new** (B new) button
- IOTA検索** (IOTA Search) button
- QSOP除く** (Exclude QSOP) button
- IotaNew** (IotaNew) button
- PDボイス** (PD Voice) button
- DXCC検索** (DXCC Search) button
- All** (All) dropdown menu
- 50** (50) dropdown menu
- ページ表示** (Page Display) button

バンドスコープ表示

The screenshot shows the band scope display with a list of call signs, frequencies, and modes. A red box highlights the search criteria at the top: 1, 3, 7, 10, 14, 18, 21, 24, 28, 50. A red arrow points from the '絞込' button in the search interface to the highlighted search criteria. A red box also highlights the 'CPW 星取New' button in the search interface, with a red arrow pointing to the 'CPW' column in the band scope display.

Call Sign	Freq	Mode	Power	Other	Band
C 21.322.0	J38R	SSB	x 24.915.0	OK1MDK	FT8
C 28.025.0	J38R	CW	x 24.915.0	SP5WNJ	FT8
C 28.091.0	TY5C	FT8	x 24.915.0	Y05QDI	FT8
P 10.133.0	T32EU	FT8	x 24.919.0	* PJ5/SP9FIH	FT4
x 7.024.0	OH1MM/P	CW	x 24.920.9	G8LRS	FT4
x 7.027.0	JR2AWS	CW	x 24.921.2	EA2JE	FT4
x 7.028.5	JF1NHD	CW	x 28.022.0	SP3JHZ	CW
x 7.032.0	JK3HFN	CW	x 28.023.0	II8ICN	CW
x 7.033.5	JF2FIU	CW	x 28.074.0	K04AV	FT8
x 7.150.0	G6SBF	SSB	x 28.074.0	PY4AVS	FT8
x 10.136.0	VK0DS	JAFT8	x 28.074.7	PP5CF	FT8
x 10.137.8	F4EFZ	FT8	x 28.074.7	SP5LST	FT8
x 14.059.0	IQ3DQ/P	CW	x 28.300.0	7Q6M	SSB
x 14.091.0	II5IDK	RTTY	x 28.389.0	7Z1AO	SSB
x 14.185.0	IW3BOV	SSB	x 28.432.0	AP2HA	SSB
x 14.285.0	IU1PZC	SSB	x 28.452.0	CU2BN	SSB
x 14.315.0	II5IDK	SSB	x 28.458.0	·A71/RN1B	SSB
x 18.076.0	IW20GY	CW	x 28.490.0	LA5Z0	SSB
x 21.023.0	IR0IDP	CW	x 28.520.0	A61CK	SSB
x 21.074.0	JF4GRK	FT8	x 28.520.0	R A41CK	SSB
x 21.284.0	II3ICZ	SSB	x 50.313.0	9A5CW	FT8
x 21.295.0	II5IDK	SSB	x 50.313.0	9W2	JAFT8
x 21.310.0	PH9HB	JASSB	x 50.313.0	9W2/SP5APW	JAFT8
x 24.915.0	EA6SK	FT8	x 50.313.0	VU2FGQ	JAFT8
x 24.915.0	N4BAA	FT8	x 50.313.0	* 406AH	FT8

これらのボタンをクリックでTELNET検索画面へTELNETからの取込内容を抽出表示

クリックで、局名、周波数、モード等を取り込み検索実施

F/H or MSHV 検索

03/24 15:39	21.091.0	FT8	HD8MD	FT8	MSHV		
03/24 15:29	7.074.0	FT8	T44DX	IOTA	NA-056	FT8	F/H 1166 HZ
03/24 15:28 C	24.915.1	FT8	7P8EI	FT8	MSHV	RI -01	RR +04 VIA L
03/24 15:28 C	28.095.0	FT8	T32EU	DF	296 /	MSHV	

F/H、MSHV モード 検索

プリフィックス検索

全項目検索

T32

10.133.0	FT8	T32EU	WKED QRP MSHV	1222	T32	WG5G
10.133.0	FT8	T32EU	F/H	1208	T32	K4MPM
10.133.0	FT8	T32EU	12 UTC & +11DB BIGGUN	1151	T32	SQ2BNM
10.133.0	FT8	T32EU	FT8	1135	T32	JE2VLG

プリフィックス検索

年間ニュー

CPW 星取New

28.458.0	SSB	A71/RN1B	TNX FER QSO 73	1238	A7	IU5PTB
28.458.0	SSB	A71/RN1B		1233	A7	K4TR
50.313.0	FT8	3B9FR	CQ	1229	3B9	JS6RRR
28.458.0	SSB	A71/RN1B	THANKS FOR QSO ANTON	1228	A7	PD1DRE

年間ニュー検索

ペディション局

C

C	21.322.0	SSB	J38R	1251	J3	VK3EW
C	21.322.0	SSB	J38R	1247	J3	SP3LDY
C	21.322.0	SSB	J38R	1246	J3	SM6FKT

ペディション局検索

(C : クラブ ログ、P : ペディション、W : ウォンテット)

JA+加局レポート

JA JA + local 穴埋 new

50.313.0	FT8	A65HS	CQ	1238	A6	JS6RRR
50.314.1	FT8	YB5QZ	FT8	1233	YB	JJ4DQY

JAのレポート局検索

穴埋ニュー

50.313.0	FT8	3B9FR	CQ	1229	3B9	[50 DIG] </RR>
7.076.4	FT8	V26K	FT8	1150	V2	[7 DIG] </ R>
50.314.6	FT8	3B8CW	FT8	1145	3B8	[=6M=]</RR>

IOTA局

IOTA検索

50.313.0	FT8	9W2	CQ IOTA AS-058	1213	9M2	JH6BPG
50.313.0	FT8	9W2/SP5APW	IOTA:AS-058 CQ	1212	9M2	JS6RRR
28.452.0	SSB	CU2BN	IOTA EU-003	1152	CU	G00UC

JTDXとWSJTのQSOデータマージ BGALOGからFTのデータを抽出して JTDX、WSJTのフォルダーに書込み

FT LOGデータ共有 (BGALOGのFTデータをJTDX、WSJTと共有)

① FT データ作成 **JTDX、WSJT マージ ログデータ「wsjtx_log.adi」の作成**

② JTDX

② WSJT

③ 環境登録 & 作成DT上書 上記作成DT & アドレスを登録
 上記アドレス ⇒ 環境ファイルへ登録
 作成データ ⇒ JTDX、WSJT DT未削除
 DT削除

JTDX等のQSO内容確認 JTDXとWSJTのQSOデータから更 新した内容の確認

BGALOG\wsjtx.log 当月ALL JT WS **メッセージ (一時記録) .TXT** ↓ 行末へ JA5BGA FK/LZ5QZ

U JA5BGA R

BGALOG メッセージボックス(1) (画面クリック or エンターキーで終了、マウスの「戻るボタン」でMSG.TXTへ...)

[JA5BGA FK/LZ5QZ] が次の通り見つかりました。

「メッセージ (一時記録) .TXT」にも追記されています。

835 行目	20240318_013200	-2 -0.1	312	-	JA5BGA FK/LZ5QZ +12	1
LZ5QZ JA5B	837 行目	20240318_013230	-1 -0.1	312	- JA5BGA FK/LZ5QZ RR73	1
/LZ5QZ JA5	838 行目	20240318_013230	-20 -0.1	192	- JA5BGA FK/LZ5QZ RR73	1
LZ5QZ JA5B	839 行目	20240318_013230	-19 -0.1	432	- JA5BGA FK/LZ5QZ RR73	1

LOTW登録局確認オプション lotw-user-activity.csvを取込んでオプ ションチェックをしておく JTDX等のフォルダーに取り込んでおくと JTDX等でも確認可能

*UA
HL
JA
*UA

LOTW子イック 未実施 (注意: CPUへの負荷有) 未実施 ◎ 複合検索 & 書換

lotwusr ファイルダウンロード

==== time = 33 : 30 ===== Frq = 18.098 | =====*=====

L RX0F RU4LM L044 QR UA1 (0) **L : LOTW登録局(オプション表示)**

-D- JE1GRY JT1DN -16 -R JT (0)

L RA90 JA6VQA RR73 QR JA LOTW子イック 未実施 (注意: CPUへの負荷有) 未実施

L CQ NL8F A063 -R KL7 (3) F S:

L CQ DX UT5EL K031 -R UT (0) :

L XU7AKJ JA3FHL PM74 QR JA (0) :

-D- CQ 5W1SA AH46 -T 5W (22)-D- FFFFFFFFS

L JR2IMJ 4Z40Q 73 -R 4X (0) :

L CQ BA7LUI 0L63 QR BY (0) :

BU2AE JH5GEN -14 QR JA (1) : F

XU7AKJ R9CZ/3 QR UA0 (0) :

BGALOGのデータ非常時対応（復旧方法）

メニューへ

何らかのトラブルで「データベース削除、複合検索で処理を誤り一括で書き換えてしまった」場合
日々のQSO終了時に自動で業務日誌部分をバックアップしていますので「BGALOG.ACCDB」を直前の使用日付に戻せます。

★ 日付別バックアップデータから復旧（その他、いろいろな復旧方法がありますが、ここでは割愛）

「C:\BGALOG\DayBack」には、右表の様に毎日のQSOを行った最終のデータが保存されています。

この日付別のフォルダの中に有る「BGALOG.ACCDB」を「BGALOG」フォルダーに上書きコピーを実施すれば、その時点までのデータに簡単に修復が出来ます。

また、BGALOGフォルダー内の「登録分DT_Backup.TXT」に直近のQSOの登録内容が保存されていますので、その後の交信データを手動で登録すれば復旧できます。（登録処理を行う都度自動テキストファイルにもバックアップが実施されます）

フォルダーの場所

C:\BGALOG\DayBack

名前	サイズ	更新日時	種類	属性
↑ひとつ上へ				
BGALOG.ACCDB	16,736,256	2024/03/01 18:28:47	Microsoft Access Database	A
登録分DT.TXT	653	2024/03/01 17:35:30	テキストファイル	A

年月を除く日付で
上書き保存されて
いきます。

この保存されたデータは翌月の同一日付まで上書きされませんので、最低一か月間はさかのぼって復旧が可能

（当月の1日のバックアップデータのサンプル）

BGALOGは「BGALOG.ACCDB」が残っていれば他は再作成が可能

アンテナ監視カメラ紹介



PoE、PTZ、光学ズームカメラ
(P87HM85-30X-EAS)
800万画素、4カメラ



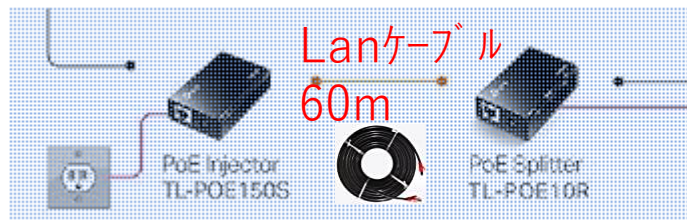
タワーのアンテナ直上
マストに設置

(上下90度、水平360度フル回転)



メニューへ

フロントズーム



距離が長い場合はカテゴリ6以上を使用
遅いPC、LANでは画像が乱れます。

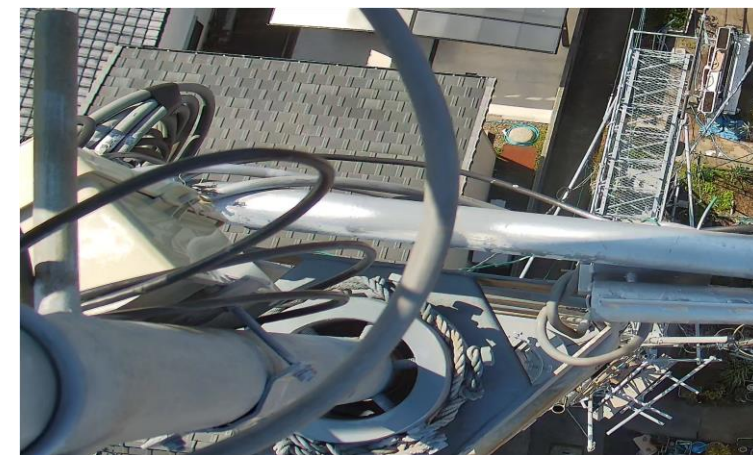
既存の物
Non-PoE Wireless
Access Point



LAN内各PC



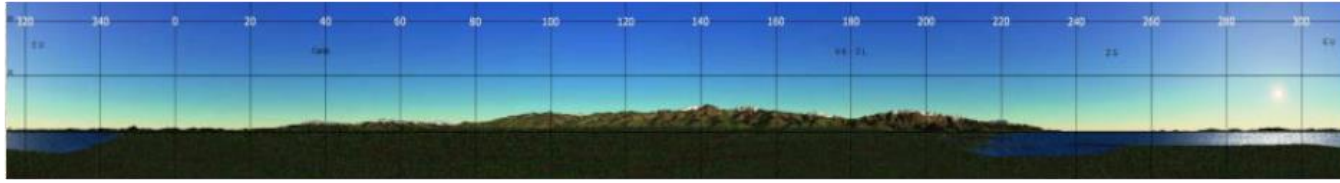
300m先の国道脇スーパーへ停車中の車



30m位置からの
ロングステージ5m長

当方のロケーション（タワーより）

[メニューへ](#)



北向き

東向き



南向き

西向き



IOTA 管理画面

削除

リフレッシュ

マニュアル

メインのワーク欄にそれぞれのデータをコピーしたのちに次を実施します。
(コールサイン未記入の位置では取り込めない部分があります。)
IOTAno : 同一IOTA番号の交信済局を抽出します。

IOTAメイン

管理

ALL AF AN AS EU NA OC SA

ワーク欄内容で検索 →

OD5YB

354

OD

ワーク欄取込

カレント欄取込

記入後の「Enter」で全項目から部分一致したデータを抽出します。

画像表示はPhotoをクリック

画像登録 IOTA 抽出表示

交信状況

QSO Callsign欄へ
コールサインの書込

カレント IOTA による
QSO局抽出

メイン画面へデータ転送

ワーク欄へ

メインの業務日誌
カレント行へ書込み

リードオンリー解除

フォト画面登録



削除

リフレッシュ

マニュアル

集計方法
QSL受領済 = コールサイン欄に2文字以上の文字列記入
交信済 = コールサイン欄に「T(半角の1文字)」記入

IOTAメイン

管理

● 現存 ○ 消滅 ○ 総計

集計データ選択 QSO Callsign (自己満足用)、 申請用カード整理欄

区分	QSL受領	交信済	未交信	合計	受領率	交信率
NA	70	7	173	250	28.0 %	30.8 %
SA	31	2	68	101	30.7 %	32.7 %
EU	70	7	112	189	37.0 %	40.7 %
AF	44	1	69	114	38.6 %	39.5 %
AS	86	8	110	204	42.2 %	46.1 %
OC	140	12	146	298	47.0 %	51.0 %
AN	11	0	9	20	55.0 %	55.0 %
合計	452	37	687	1176	38.4 %	41.6 %

※ IOTAリストを「現存、消滅、総計」別に「集計データ選択」別に集計したものです。

集計データ選択にかかわらず次の集計方法によります。
QSL受領 : 2文字以上の文字の有るものをコールサインとみなして集計します。
交信済 : Tのみの1文字が記入しているものを集計します。
未交信 : 半角スペースのものを集計します。

注意 ヌルデータ (DELキーで削除して半角のスペースが未記入状態) が有ると正しく集計できません。
メイン画面の「オプション・その他」のヌル補正を時々実施してください。

※ メンテナンス等のオプション
メイン画面 ⇒ オプション ⇒ IOTAオプション を選択してください。

IOTAリストデータ部分初期化

JCC管理画面

メニューへ

① メイン画面 | ② IOTA管理 | **③ JCC管理** | ④ 学習管理 | ⑤ DXCC管理 | ⑥ マネージャ管理 | ⑦ LOTW等DB処理 | ⑧ 複合検索 & 書換 | ⑨ マニュアル & WWW接続 | ⑩ ファイル内容確認 | ⑪ メインオプション

JCCメイン画面 | バンド・モード別 JCC・JCG | マスターTEXT検索 | JCCリスト保守

364 / 1660 | **削除** | カレントレコードの内容をワーク欄へ転送 | カレントレコードの内容をメイン業務日誌のQSO局に転送

完全一致の場合 : その場所へ移動
部分一致の場合 : 部分一致したものを抽出

全I7 | 1I7 | 2I7 | 3I7 | 4I7 | 5I7 | 6I7 | 7I7 | 8I7 | 9I7 | 0I7

JCC番号	市町村カナ名	JCCName	記事	MIX	SSB	CW	RTTY	FM	1.	3.	7	10	14	18	21	24	28	50	144	430	1200	Photo	MEMO
0910	コマカネ	駒ヶ根市		R	R						R												
0911	カノ	中野市		R	R		R				R							R					
0912	オオマチ	大町市		R	R						R												
0913	イヤマシ	飯山市																					
0914	チノ	茅野市		R	R										R								
0915	シオゾリ	塩尻市		R	R		R				R				R							Photo	
0917	コウショク	更埴市	消滅	R	R						R												
0918	サシ	佐久市		R	R					R													
0919	チクマシ	千曲市																					
0920	トウシ	東御市		R		R	R				R		R										
0921	アズミノ	安曇野市		R			R				R											Photo	
10002	ニシタマゲン	西多摩郡		R	R	R					R				R								
10004	オシマゲン	大島支庁																					
10005	ミヤゲン	三宅支庁																					
10006	ハチジョウゲン	八丈支庁																					
10007	オカサラクゲン	小笠原支庁		R	R	R	R			R	R	R	R	R	R	R	R	R				Photo	

QSOデータからのJCCリストのメンテナンスは「JCC 保守・再構築案内」に有ります。JARL 提出用として管理のために「カード受領」&「eQSLヒット分」のみ受領「R」処理とします。

検索 | 検索文字列 (次項自動判別) | JCC番号 (半角) 検索 | カナ名 (半角) 検索 | 市町村名 (漢字) 検索

その他の検索 | MIX 未受信 | MIX QSO済 (TR) | MIX 受信・受領済 (R)

カレントJCCと同一のQSO局抽出

MEMO欄に「Photo」記入分抽出
画像表示=Photo 文字クリック

カレント行MEMO欄に「Photo/」文字の記入

リトガリ解除

BGAJCCLIST.TXT によるJCCメンテナンス

JccList 作成 (BGA専用) | マニュアル

① メイン画面 | ② IOTA管理 | **③ JCC管理** | ④ 学習管理 | ⑤ DXCC管理 | ⑥ マネージャ管理 | ⑦ LOTW等DB処理 | ⑧ 複合検索 & 書換 | ⑨ マニュアル & WWW接続 | ⑩ ファイル内容確認 | ⑪ メインオプション

JCCメイン画面 | バンド・モード別 JCC・JCG | マスターTEXT検索 | JCCリスト保守

	MIX	交信率 (%)	CW	SSB	DIG	FM	1.9	3.5	7	10	14	18	21	24	28	50	144	430	1200
現存 JCC	655	79.6%	552	270	318	27	8	109	570	69	97	86	346	38	62	122	25	5	0
JCG	293	75.7%	266	83	56	12	1	51	229	12	18	22	140	7	16	23	14	1	0
小計	948	78.3%	818	353	374	39	9	160	799	81	115	108	486	45	78	145	39	6	0
消滅 JCC	52	67.5%	46	14	1	3	0	6	37	0	3	0	28	0	3	1	3	0	0
JCG	123	65.8%	116	19	1	7	0	21	103	1	7	1	41	0	1	2	7	2	0
小計	175	66.3%	162	33	2	10	0	27	140	1	10	1	69	0	4	3	10	2	0
合計 JCC	707	78.6%	598	284	319	30	8	115	607	69	100	86	374	38	65	123	28	5	0
JCG	416	72.5%	382	102	57	19	1	72	332	13	25	23	181	7	17	25	21	3	0
総合計	1123	76.2%	980	386	376	49	9	187	939	82	125	109	555	45	82	148	49	8	0

JCC (G) リスト登録数

	合計	現存	消滅
総計	1474	1210	264
市	900	823	77
群	574	387	187

全リスト数=1660 4桁=879 5桁=574 6桁=207 他桁=0
4桁+5桁+東京23区=1476

データ選択

- カード受領 (QSL=R) & (eQSL=R)
- QSO済 (QSL=T, R : NOT ｽﾌﾟｰｽ)
- 未更新 (QSL=ｽﾞｰｽ)

※ JCCはQSLカードが必要なために「カード受領分」及び「eQSLヒット分」のみ交信済(R)、LOTWヒット分はQSO済(T)扱いとなります。★ 全ての交信済を見るには「QSO済」を選択してください。

起動時に

① メイン画面
② IOTA管理
③ JCC管理
④ 学習管理
⑤ DXCC管理
⑥ マネージャ管理
⑦ LOTW等DB処理
⑧ 複合検索 & 書換
⑨ マニュアル & WWW接続
⑩ ファイル内容確認
⑪ メインオプション

645 / 1891
削除
 レ=削除時の確認無
学習DB追加登録
テキストクリア (リフレッシュ)

学習リスト

変換前プリフィックス	変換先プリフィックス	DXCC番号	特別局
FC	TK	214	
FD	F	227	
FE	F	227	
FF	F	227	
FG	FG	079	
FH	FH	169	
FH4AA-	-FH	039	FH4AA
FJ	FJ	516	
FK	FK	162	
FK/C	FK/C	512	
FM	FM	084	
F0	F0	175	
F0/JI1JKW-	F00A	508	F0/JI1JKW
F0/K7AR-	F00A	508	F0/K7AR
F0/KH0PR-	F00A	508	F0/KH0PR
F0/OH6KN-	F00A	508	F0/OH6KN
F0/SP5EAQ-	F00A	508	F0/SP5EAQ
F00A	F00A	508	

DXCCカントリーリスト (不自然な場合はDXCC管理内で更新)

プリフィックス	Dxno	エンティティ
EL	434	LIBERIA
EP	330	IRAN
ER	179	MOLDOVA
ES	052	ESTONIA
ET	053	ETHIOPIA
EU	027	BELARUS
EX	135	KYRGYZSTAN
EY	262	TAJIKISTAN
EZ	280	TURKMENISTAN
F	227	FRANCE
FG	079	GUADELOUPE
FH	169	MAYOTTE ISLAND
FJ	516	SAINT BARTHELEMY
FK	162	NEW CALEDONIA
FK/C	512	CHESTERFIELD ISLANDS
FM	084	MARTINIQUE
F0	175	FRENCH POLYNESIA
F00A	508	AUSTRAL ISLANDS
F00M	509	MARQUESAS ISLANDS

★ 注意 ★ この画面表示中はこの画面の状態を安定化するため
★★ 「テルネット」取込を一時的に中止しています。 ★★

★ 学習ファイル更新
 1 取込 = 「BGAGAKUSYU.TXT」をNWから取込
 2 削除 = 登録しているデータを削除
 3 追加登録 = 「BGAGAKUSYU.TXT」により新規に追加登録
 ※ 登録の都度レポートが報告されると、更新しアップロード
 NWに登録の「BGAGAKUSYU.TXT」から自動or直接更新可

★ 学習DB追加登録
 下のテキストボックスを正しい内容に整備
 ※ 変換前プリフィックスは重複投入は不可

★ プリフィックスが正しく変換できなかった場合 ★
 ①「学習ファイル更」、②「学習DB追加登録」の順に実施してください。

返還前プリフィックス F00AAA ① 検索 ワーク欄から取込 特別局ハコピー

変換先プリフィックス F00A ② 検索 ワーク欄からコピー 最新学習ファイルに更新

DXCC番号 508 ③ 検索

特別局 ④ 検索 エクスポート (BGA用) マニュアル

DXCCファイル管理画面

メニューへ

① メイン画面 | ② IOTA管理 | ③ JCC管理 | ④ 学習管理 | **⑤ DXCC管理** | ⑥ マネージャ管理 | ⑦ LOTW等DB処理 | ⑧ 複合検索 & 書換 | ⑨ マニュアル & WWW接続 | ⑩ ファイル内容確認 | ⑪ メインオプション

171 / 402 | 削除 | リフレッシュ(Esc) | ワーク欄 PRE コピー | FOOX | プリフィックス or DXCCno or ザン 抽出 | PRE検索 | エンティティ検索 | T、R、未送信、バンド、モード、検索 | 画像表示はPhotoクリック

プリフィックス	DXno	ザン	エンティティ	GL	Time	KM	SP	LP	MIX	SSB	CW	DIG	19	35	7	10	14	18	21	24	28	50	Photo	Bureau	備考
EI	245	EU-14	IRELAND	I054UE	-9	0	340	160	R	R	R	R	T	R	R	R	R	R	R	R	R	R	Photo	OK	
EK	014	AS-21	ARMENIA	LM39NS	-4	0	304	127	R	R	R	R			R	R	R	R	R	R	R	T	Photo	OK	
EL	434	AF-35	LIBERIA	IJ56AA	-9	0	321	141	R	R	R	R			R	R	R	R	R	R			Photo	OK	
EP	330	AS-21	IRAN	LL68KT	-5.5	0	300	120	R	R	R	R				R	R	R	R	R	R		Photo	OK?	
ER	179	EU-16	MOLDOVA	KN46	-7	0	318	120	R	R	R	R			R	R	R	R	R	R	R	R	Photo	OK	
ES	052	EU-15	ESTONIA	K039CE	-7	0	328	151	R	R	R	R	R	R	R	R	R	R	R	R	R	R	Photo	OK	
ET	053	AF-37	ETHIOPIA	KJ99JA	-6	10416	284	104	R	R	R	R			R	T		R	R	R	R	R	Photo	OK	
EU	027	EU-16	BELARUS	K033SV	-7	0	325	145	R	R	R	R	R	R	R	R	R	R	R	R	R	R	Photo	OK	
EX	135	AS-17	KYRGYZSTAN	MN72GM	-4	0	299	119	R	R	R	R			R	R	R	R	R	R	R	R	Photo	OK?	
EY	262	AS-17	TAJIKISTAN	MM58CX	-4	0	297	116	R	R	R	R	R	R	R	R	R	R	R	R	R	R	Photo	OK	
EZ	280	AS-17	TURKMENISTAN	LM97AM	-4	7013	299	119	R	R	R	T			T		T	R	R		R		Photo	OK	
F	227	EU-14	FRANCE	JN23JP	-8	0	334	154	R	R	R	R	R	R	R	R	R	R	R	R	R	R	Photo	OK	
FG	079	NA-8	GUADELOUPE	FK96EF	-13	0	24	204	R	R	R	R				T	R	R	R	R	T		Photo		
FH	169	AF-39	MAYOTTE ISLAND	LH27	-6	11259	262	82	R	R	R	R			R		R	R	R	R	R	R	Photo		
FJ	516	NA-8	SAINT BARTHELEMY	FK87NV	-13	0	26	206	R	R	R	R				T	R	R	R	R			Photo		S=2007/12/
FK	162	OC-32	NEW CALEDONIA	RG28RJ	+2	0	145	332	R	R	R	R			R	R	R	R	R	R	R	R	Photo	OK	
FK/C	512	OC-30	CHESTERFIELD ISLANDS	QH91AA	+2	6387	162	342	R	R	R	R	R	R	R	R	R	R	R	R	R	R	Photo		S=2000/03/
FM	084	NA-8	MARTINIQUE	FK94KQ	-13	0	17	205	R	R	R	R			R	R	R	R	R	T	R		Photo		
FO	175	OC-32	FRENCH POLYNESIA	BH52FF	-19	0	115	294	R	R	R	R			R	R	R	R	R	R	R	R	Photo	OK	
FOOA	508	OC-32	AUSTRAL ISLANDS	BG48AA	-19	9696	121	301	R	R	R	R			R	R	R	R	R	R	R	R	Photo		

① 条件選択 (初期値=未送信) | 画像登録カテゴリー抽出表示

② 抽出 (①条件で検索実行) | 消滅登録局抽出

バンド別モード別

	CW	SSB	DIGITAL
19			
35			
7			
10	EP2A		EP4HR
14	EP2A	EP2TY	
18	EP6RRC	EP2A	EP4HR
21	EP2A	EP2A	T
24	EP2A		EP4HR
28	EP6T	EP6T	
50			

DXCCグラフ分析画面表示

カントリーリスト印刷 | マニュアル

バンドオフ解除 | 管理オプション表示
DXCC、TXTでのメンテナンス
DXCCリスト初期化

プリフィックス～LP の間は修正不可
★ マンテナンスの実施はメイン画面の「オプション」内にあります。

マネージャファイル管理画面

① メイン画面	② IOTA管理	③ JCC管理	④ 学習管理	⑤ DXCC管理	⑥ マネージャ管理	⑦ LOTW等DB処理	⑧ 複合検索 & 書換	⑨
---------	----------	---------	--------	----------	-----------	-------------	-------------	---

1 / 2716	日付順	DX局順	選択行削除	不正DB削除	5年超全削除	UPtoQRZ	リフレッシュ	最新のマネージャファイルに更新	クリア
----------	-----	------	-------	--------	--------	---------	--------	-----------------	-----

登録日(UTC)	DX局	マネージャ	UP者or確認	確認状況	初回登録日
2024/03/13 22:13	OD5VB	IZ8CLM	QRZ.COM	OK NO EQSL, LOTW, MAIL	2021/04/03
2024/03/13 21:29	EA1FIA	EA1FDD	QRZ.COM	OK NO EQSL, LOTW, MAIL	2022/02/21
2024/03/13 20:32	J38R	M0URX	QRZ.COM	OK	2024/03/05
2024/03/13 18:50	HS0ZJF	ON4AFU	QRZ.COM	OK BUR DIR	2018/03/21
2024/03/13 18:29	FK/LZ5QZ	LZ1GC	QRZ.COM	OK Lotw No eQSL	2024/03/13
2024/03/12 09:45	FG/F6HMQ	F6HMQ	QRZ.COM	OK onry Bur or Dir	2024/03/12
2024/03/11 17:53	TY5C	F5RAV	QRZ.COM	OK	2024/03/04
2024/03/11 17:52	Z68BB	EA5GL	QRZ.COM	OK	2024/01/01
2024/03/11 17:52	XU7AKU	JA1DXA	QRZ.COM	OK	2020/08/16
2024/03/11 17:15	A71EM	M00X0	QRZ.COM	OK	2017/10/24
2024/03/11 16:12	XU7GNY	DL4WK	QRZ.COM	OK Lotw No eQSL	2023/02/27
2024/03/10 13:16	FK/LZ1GC	LZ1GC	QRZ.COM	OK Mail No LoTW, eQSL	2024/03/10
2024/03/09 09:40	ZL/ON4DN	ON4DN	QRZ.COM	OK BUR LOTW NO EQSL	2024/03/09
2024/03/08 16:58	4X04I	4X6ZM	QRZ.COM	OK ALL OK	2024/03/08
2024/03/08 15:08	FW8GC	LZ1GC	QRZ.COM	OK	2024/02/19
2024/03/07 09:40	W1AW/KH6	W1AW	QRZ.COM	OK LOTW NO QSL	2024/03/07
2024/03/07 09:33	CT9/F4IFF	EB7DX	QRZ.COM	OK LOTW NO QSL	2024/03/07
2024/03/07 09:30	N7JVJ/KH2	N7JVJ	QRZ.COM	OK	2024/03/07
2024/03/06 00:12	9Y4I	9Z4A	QRZ.COM	OK	2024/03/06
2024/03/05 17:48	9G5AF	FA5GI	QRZ.COM	OK All OK	2020/12/28

DX局	F00AAA	追加登録	DX局検索
マネージャ	IZ8CLM	(自動報告)	マネージャ検索
登録者	JA5BGA	確認マーク記入	未確認DT
確認済	OK UP者一覧	No eQSL	TXT間Copy
ワーク欄コール等 取込・検索	DX局検索 (抽出)		
日時取込	日時指定削除	マネージャ検索 (抽出)	
2021/06/05 16:07		登録者検索 (抽出)	
登録済業務日誌のマネージャチェック このマネージャリストによりマネージャをチェックして変更 チェック開始日を上のテキスト欄に記入してください。			
XML登録者 テキスト欄	QRZ(www) テキスト欄	<input checked="" type="checkbox"/> R=加付、L=TXT	
XML登録者 カレント欄	QRZ(www) カレント行	その他検索 HAMCALL HAMQTH IK3QAR QRZCQ	
セッション要求	?抽出(BGA用)		
マニュアル	イタキ*~(BGA用)		

LOTWアップデート、管理用各種ファイルとして出力 業務日誌検索等、DXCCリスト、から「ADIF、TEXT、CSV」出力

LOTW等への送信用、他のツールで印刷用
ファイル作成 (ADIF、TEXT)

業務日誌の検索局をJARL等へ送信
ファイル作成 (TXT、CSV)

カントリーリスト報告&印刷等
ファイル作成 (TXT、CSV)

① メイン画面 | ② IOTA管理 | ③ JCC管理 | ④ 学習管理 | ⑤ DXCC管理 | ⑥ マネージャ管理 | **⑦ LOTW等DB処理** | ⑧ 複合検索 & 書換 | ⑨ マニュアル & WWW接続 | ⑩ ファイル内容確認 | ⑪ メインオプション

抽出件数 = 32372

① ADIF等ファイルへ出力

1: LOTW等、提出DB作成 (おすすめ標準出力方法)
未送信のみ抽出、「L」書き込み処理有り
LOTW欄が空白の部分のデータを抽出して処理します。
(コール+日付+時間+モード+バンド+周波数)

2: LOTW等、提出DB作成: (作成データは1に同じ)
日付抽出可、記号処理は不可 (各自で書き込んでください)

3: LOTW受領処理(ADIF)
 Q=QSLT欄未記入 レ=「/」記入 (Lト分未発行)
ダウンロードフォルダに「lotwreport.adif」があるものとして処理

4: 、カード印刷用DB作成 (MMQSL、等)
(作成データ: LOTW+RST (送受)+マネージャ)
発送済処理実施確認有り

5: クラブログDB提出DB作成 (LOTW+QSL受領)

6: EQSL提出 (LOTW+RST (送受))

7: 全項目をADIF形式に出力

8: CQ誌提出(AIクラブ)DB作成 (TXTファイルへ出力)

Thanks Nice QSO 73 CU AGN]内容比較表

実施 lotw OK局 チェック 以降 2000 lotwusr ファイル ダウンロード

② 業務日誌出力 (テキスト、CSV ファイルへ出力)

レ=出力項目、項目名:最大登録レコード数、テキストボックス内数字=印刷する最大指定文字数

<input checked="" type="checkbox"/> コールサイン:15	14	<input type="checkbox"/> IOTA:10	6	<input type="checkbox"/> 無線機:20	20
<input checked="" type="checkbox"/> 日付・時間:20	16	<input type="checkbox"/> QSLT:5	1	<input type="checkbox"/> A7:10	10
<input checked="" type="checkbox"/> モード:10	6	<input type="checkbox"/> QSLR:5	1	<input type="checkbox"/> 文字間の区切り記号 (スラッシュ、コロン、アスタリスク等)	
<input checked="" type="checkbox"/> 周波数:10	9	<input type="checkbox"/> LOTW:15	1	<input type="checkbox"/> 日付・時間:分割オプション	
<input type="checkbox"/> HRST:4	3	<input type="checkbox"/> JCC:15	6	<input type="checkbox"/> 日付・時間:JST変換オプション	
<input type="checkbox"/> MRST:4	3	<input type="checkbox"/> GL:10	6	<input type="checkbox"/> 周波数:KHz未満削除	
<input type="checkbox"/> プリフィックス:15	10	<input type="checkbox"/> IOTA:10	6	<input type="checkbox"/> MMQSL(JA)用項目選択	
<input type="checkbox"/> DXCC番号:3	3	<input type="checkbox"/> 申請:20	5	<input type="checkbox"/> Q=固定長、レ=非固定長	
<input type="checkbox"/> 名前等:30	12	<input type="checkbox"/> 相手移動:30	10	<input type="checkbox"/> 拡張子:Q=.TXT、レ=.CSV	
<input type="checkbox"/> 住所:60	20	<input type="checkbox"/> 自局移動:20	10	<input type="checkbox"/> QSOdata	<input type="button" value="出力開始"/>
<input type="checkbox"/> マネージャ:15	12	<input type="checkbox"/> 備考1:60	20		
<input type="checkbox"/> ペディション:1	1	<input type="checkbox"/> 備考2:240	20		
<input type="checkbox"/> ゾーン:8	5				

③ カントリーリスト出力 (テキスト、CSV ファイルへ出力)

レ=出力項目、項目名:出力レコード数(レコード長は選択できません。)

<input checked="" type="checkbox"/> プリフィックス:10	<input type="checkbox"/> 時差:6	<input checked="" type="checkbox"/> MIX~バンド別 通信状況
<input type="checkbox"/> DXCC番号:3	<input type="checkbox"/> 距離:5	<input type="checkbox"/> バンド・モード別 登録局
<input type="checkbox"/> ゾーン:5	<input type="checkbox"/> ショートパス:3	<input type="checkbox"/> 備考:25(印刷=10)
<input type="checkbox"/> エンティティ:39	<input type="checkbox"/> ロングパス:3	<input type="checkbox"/> 消滅カントリー
<input type="checkbox"/> GL:6		

Q=固定出力、レ=非固定
 拡張子:Q=.TXT、レ=.CSV

① ADIF等ファイルへ出力 (それぞれの項目の説明と最後の注意事項を確認してください。)
ラジオボタンで選択したところへ提出する専用のファイルを作成して出力します。
クラブログに出力の場合は、QSLカード受領、OR、LOTW受領の場合は、「<QSL RCVD:1>Y」として出力します。
作成途中で問い合わせが有る日付を指定しない場合は、事前にメイン画面で抽出済のものを使用します。

② 業務日誌出力
メイン画面に抽出している業務日誌 (交信登録済データ) を指定するファイル名でテキスト or CSVファイルに出力します。
固定長にすると文字列が不足する場合はスペースを埋め込み、非固定長にすると入力のとおり出力します。
区切り文字で文字間を区切って出力します。各オプションを選択して出力してください。

① メイン画面
② IOTA管理
③ JCC管理
④ 学習管理
⑤ DXCC管理
⑥ マネージ+管理
⑦ L0TW等DB処理
⑧ 複合検索 & 書換
⑨ マニュアル & WWW接続
⑩ ファイル内容確認
⑪ メインオプション

複合検索 & 書換

条件等クリア
抽出開始

複合条件	検索する文字	完全一致等	検索場所	条件	結合条件(AND OR)
条件1	<input type="text"/>	<input type="checkbox"/> 完全一致 <input type="checkbox"/> 前方一致	検索場所 1	LIKE	AND
条件2	<input type="text"/>	<input type="checkbox"/> 完全一致 <input type="checkbox"/> 前方一致	検索場所 2	LIKE	
条件3	<input type="text"/>	<input type="checkbox"/> 完全一致 <input type="checkbox"/> 前方一致	検索場所 3	LIKE	

注 1 場所は1から順に設定し、使用しない項目は検索場所を初期値(検索場所*)に設定してください。
 2 前方一致を選択した場合、条件は「LIKE」に自動的に設定されます。
 3 部分一致とする場合は一旦前方一致で検索後、コマンド直接記入検索で検索文字の前に「*」を追記し検索してください。

「BGALOG.ACCDB」バックアップ backup#BK#BGALOG.ACCDB等へ保存

抽出済データ 書換 (項目内 完全入替) <↓↓↓↓↓> 抽出&書換 (一致文字列部のみ書換)

抽出済DTの項目を全書換

事前抽出済DTの
① 書換先を
② の文字に全置換

項目内全てを削除は半角のスペース

一致文字列のみ置換
総データの①の場所にある文字の内②に一致している文字のみを③に置換(事前抽出不要)

↑ このボタンにのみ有効

① 書換場所選択

② 書換文字

③ 書換前文字
(ヌル自動補正)

日付検索

いつから ~ いつまで

2024/01/01 ~ 2024/03/14

どこが(検索場所) 検索する文字

検索条件

先頭に「*」を入れる
 末尾に「*」を入れる

- 検索場所が「検索条件」または検索する文字が「*」(未入力)の場合は期間のみの条件となります。
- 検索する文字は「スペース」も文字として認識します。DB側の未記入を検索する場合は、「*」(半角のスペース)を入力してください。(DBクリットのデータ未入力部分=半角のスペースが入力済)

* = ワイルドカードです。(先頭末尾に入れると部分文字列検索になります。)

検索実施

「期間」+「QSL未発行」の条件で検索
(「QSL_I」欄に文字未記入の局)

固定検索

抽出件数 = 32372

JA And QSL未発行抽出	JA以外 And QSL未発行抽出
ダイレクト発送でQSL未回収 (QSL欄が「D」でQSL欄 or LOTWが未回収)	
QSL_R、LOTW、共にスペース、JA以外の局を抽出	
LOTW 未発行の局を抽出	⇒ LOTW 発行済書込「T」
JAを除き「LOTW」でヒットした局を	15バイト以上の局
QSL受領済で、QSL未発行局	
WAS対象局抽出	

----- コマンド直接記入検索 -----

「抽出開始」ボタンを押すとそのコマンドがここに表示されます。適宜、変更して複雑な検索を実施することができます。コマンドの記載が文法上、誤っているとメッセージが表示されたり、ルックアップの可能性があります。BGALOGシステムには影響を与えません。結果の件数は最上部右の件数です。(①メイン画面で確認)

前方一致は、データの後ろに「*」アスタリスクをを記入、部分一致は、データの前後ろに「*」を記入し、「LIKE」文
 記入例: NAME LIKE *SHIN*
 ◎ かっこで囲み「AND、OR」を選択可能
 記入例: QSL未発行、LOTW未受領、JA以外の局を抽出
 QSLR = * And LOTW_R = * And DXCCno < *339*

環境へ保存・読出

検索例表示
(サンプル)

検索実施

各ボタンを押してコマンドの入力方法を学び応用して書き換えれば、全ての項目から検索を自由に行うことができます。

NW接続

赤色はマニュアルで各画面からも確認が出来ます。

BGALOG関係

各種マニュアル一覧へ接続
EDXGホームページの左上
「BGALOGマニュアル」に
全て集約しています。

バージョンアップ履歴

DX情報等

- LOTW(ログオン)
- QRZサブスクリプション
- 太陽活動状況
- Gray line Map
- DX 4画面クラスター
- e-QSL
- コンテストカレンダー
- SWC宇宙情報センター
- ON4KST(チャットルーム)
- ARRL
- クラブログ
- ペディション
- DXSUMMIT
- JARL
- JAバンドプラン
- JARLアワード
- J-Cluster[HF ALL]
- J-Cluster[50Mhz ALL]

関連ホームページ

- フェイスブック
- ツイッター
- アイコム
- ケンウッド
- 八重洲無線
- 月間FBニュース

選択HP接続 実行

★便利な機能★

「メイン画面 & テルネット画面」での「テキスト欄 & GL欄」(BGALOG専用機能)

- ★ 「Ctrl」+「左クリック」 = その内容をシステムのバッファメモリに取り込みます。
(文字リパース させて 「Ctrl」+「C」 に同じです。)
- ★ 「Shift」+「左クリック」 = システムのバッファメモリの内容をそこへコピーします。
(貼り付け場所クリック して 「Ctrl」+「V」 に同じです。)
- ※ 他の場所と()内での方法で相互にコピー & ペーストができます。
- ★ マウスセンターボタン or 戻るボタン
= ヘルプ画面の表示(メイン画面、テルネット画面)
- ★ 「Alt」+「テンキー」 = CW送信(ICOM)

接続したい場所をチェック後「選択HP接続実行」ボタンを押してください。

登録希望の内容がありましたらお知らせください。

● ファイル内容確認

関連のファイルを表示しその内容から必要なコールサインなどを検索して確認できます。
内容はそれぞれのツールのツールにマウスを当ててツールチップヘルプを見てください。

よく使用する内容を定型化
定型テキスト直接表示ボタン

提携以外その他の検索
クリックするとフォルダー（ファイル検索画面となります）

書換登録
書き換えた内容で元のファイルに書き込みます。

① メイン画面 | ② IOTA管理 | ③ JCC管理 | ④ 学習管理 | ⑤ DXCC管理 | ⑥ マネージャ管理 | ⑦ LOT等DB処理 | ⑧ 複合検索 & 書換 | ⑨ マニュアル & WWW接続 | **⑩ ファイル内容確認** | ⑪ メインオプション

取得ファイル選択・取込 | 書換登録 | FONT変更 | TXT欄クリア | shift_jis : 932 | JA5BGA宛て下記内容送信 | FT8関係 = JTDX、レ = WSJT | JTDX等標準ログ取込 | コールサインクリック行取込 | 全行一括取込

定型テキスト直接表示 | MSG.TXT | 登録分DT_Backup 確認・データ取込 | 業務日誌修正履歴 | エラーテキスト | BGAMANAGER.TXT | BGAGAKUSYU.TXT | 改行位置表示 | ↑ 先頭へ | ↓ 行末へ | H40WA | 検索実施

当年DXCC.TXT | eQSL.ADI | lotwreport.adi | 自局CALL.ADI | QSLprint.TXT | BGALOG*wsjtx.log | 当月ALL = JT = WS

```

20240301 035916 28.074 MHz FT8 JTDX v2.2.159-32A2be58c
20240301 040415.119(0) Transmitting 28.074 MHz + 2927Hz FT8: XV9T JA5BGA PM63
20240301 040437 28.068126 MHz FT8 JTDX v2.2.159-32A2be58c
20240301 040430 -4 -0.6 329 ~ JA5BGA XV9T +13
20240301 040445.073(0) Transmitting 28.068126 MHz + 2927Hz FT8: XV9T JA5BGA R-04
20240301 040515.042(0) Transmitting 28.068126 MHz + 2927Hz FT8: XV9T JA5BGA R-04
20240301 040545.123(0) Transmitting 28.068126 MHz + 2927Hz FT8: XV9T JA5BGA R-04
  
```

ここに表示された内容は「書換登録」を行わない限り元のファイルには影響がありません。

● ファイル検索方法の例（年月_ALL.TXTから交信した内容を確認する）

をクリックしてその年月の [202401_ALL.TXT] を取り込みます。

次へ 当月ALL = JT = WS 書き込み、検索を実施します。

次へ H40WA 検索実施

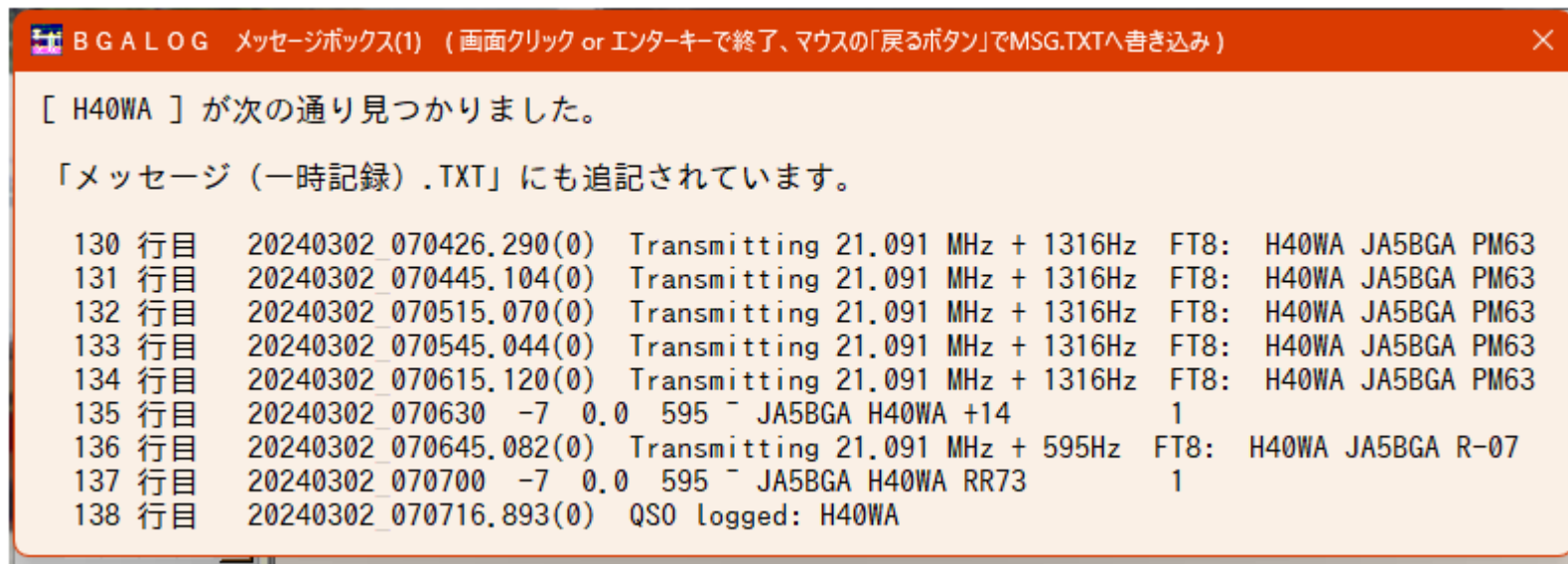
① メイン画面 | ② IOTA管理 | ③ JCC管理 | ④ 学習管理 | ⑤ DXCC管理 | ⑥ マネージャ管理 | ⑦ LOT等DB処理 | ⑧ 複合検索 & 書換 | ⑨ マニュアル & WWW接続 | ⑩ ファイル内容確認 | **⑪ メインオプション**

検索・表示 | 各登録時 | カード処理関係 | フォルダ設定 | 数値設定 | その他の環境設定 | ANT 指定

八重洲リグのアンテナ選択をコントロールします。
BGALOGから周波数をコントロールする場合のみアンテナを指定します。
〔記入例：アンテナ1：[7, 10, 14, 18, 21, 28, 30] アンテナ2：[14, 21, 28, 30] アンテナ3：[18, 24, 30]〕
〔 〕内のメカヘルツを記入します。（周波数の区切りはスペース）

アンテナ1： [7, 10, 14, 18, 21] (0=未使用)
アンテナ2： [1, 3] (0=未使用)
アンテナ3： [0] (0=未使用)

説明省略



このようにその局とのやり取りが表示されます。

ここに表示された内容は他の操作を実施するとメッセージが消えますが、「メッセージ (一時記録) .TXT」にも出力されています。消えた場合は「メッセージ (一時記録) .TXT」ボタンで確認してください。

メッセージ (一時記録) .TXT

DXCC分析

DXCC・QSO カウント ゾーン別・QSO カウント

検索対象件数

① カード受領分 消滅カントリー除く

モード別
DXCC MIX CW PHONE DIGITAL

	MIX	CW	PHONE	DIGITAL
DXCC	340	337	334	322

DXCCカントリーリスト登録数

	消滅(-)	現存	合計	(未回収含総計)
DXCCリスト	62	340	402	
自局 未回収	0	0	0	} 353
受領済	13	340	353	

バンド別

バンド別	1.9	3.5	7	10	14	18	21	24	28	50	(単純計)
MIX	95	177	292	302	332	315	324	277	281	98	2493
CW	87	149	263	284	297	288	259	244	198	64	2133
PHONE	1	102	169		293	256	293	181	246	45	1586
DIGITAL	37	41	182	212	282	236	241	177	176	64	1648
単純計	125	292	614	496	872	780	793	602	620	173	5367

指定年

⑤ ↑ 指定年検索 DXCCカウント

⑥-1 LOTWヒット分DXCCカウント

⑥-2 All Digital分DXCCカウント

⑦ メイン画面検索済 DXCCカウント (抽出機能なし)

⑧ メイン画面検索済 QSO数 (抽出機能なし)

以下の設定は「⑤⑥⑦」の実施時に有効となります。

DXCCリスト印刷

DXCCリストの結果を「DXCCdata.TXT」へ出力する

DXCCリストにDXCC番号を出力する。

DXCCリストにMIX局のコールサインを出力する。

エンティティを出力する。

DXCCリストにMIX局の日付を出力する。

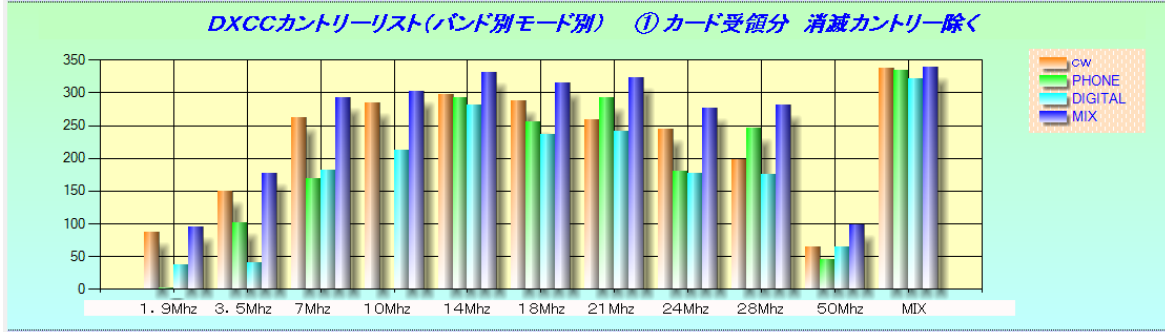
JSTに変換し、日付と時間を分割する

MIX～バンド別 交信状況を表示しない。

レ=未交信カントリーを出力しない。 □=出力する。

* DXCCリストにMIX局の周波数、モードを出力=廃止

グラフMIX欄 レ=表示 □=非表示



各ボタンの説明

①～④ 紺色:DXCCカントリーリストから集計(抽出機能有り)

⑤ 上の指定年のDXCCを集計表示します。(抽出機能有り)

⑥-1 LOTWのみでのDXCCを検索し集計します。(抽出機能有り)

⑥-2 デジタルモードでのDXCCを検索します。(抽出機能有り)

⑦ ピンク色のボタンはメイン画面等で事前に検索を行っておいたデータからDXCCを集計します。

⑧ グリーン色のボタンはメイン画面等で事前に検索を行っておいたデータからバンド・モード別交信数を集計します。
検索結果の集計はカード送受にかかわらずQSO数です。
グラフを見やすくするため総合計を非表示としています。必要に応じてチェックを入れてください。

★ ⑤の指定年検索後に⑧を実施することが出来ます。

注意
現在登録されているQSOデータのDXCC番号により登録・集計しますので、正しくDXCC番号が記入されていない場合はDXCCリストに登録されているものと異なる結果となります。
次のデータは無視、または、誤った集計結果となります。
周波数が不正(3桁未満、ドットの無い物、等)、モードが不正、不明DXCC番号、のもの。

DXCC・QSO カウント ゾーン別・QSO カウント

① コンファーム済 (R) ② 交信済未回収 (T) ③ 未交信 (スペース)

	MIX	全交信率 (%)	CW	SSB	DIGITAL	1.9	3.5	7	10	14	18	21	24	28	50	全DXCC
AN	1	100.0 %	1	1	1	0	0	1	1	1	1	1	1	1	0	1
AF	76	100.0 %	76	75	69	4	27	55	65	72	69	72	56	58	3	76
AS	56	100.0 %	56	56	55	21	36	53	52	55	55	56	53	56	33	56
EU	68	100.0 %	66	67	67	34	40	61	65	68	65	67	62	61	31	68
NA	50	100.0 %	47	49	47	4	15	35	39	49	42	46	32	27	4	50
OC	58	100.0 %	58	58	56	31	49	58	55	58	57	57	56	56	24	58
SA	31	100.0 %	30	31	27	1	10	29	25	29	26	25	17	22	3	31
総合計	340	100.0 %	334	337	322	95	177	292	302	332	315	324	277	281	98	340

印刷画面

DX B G A L O G (NET) PRINT画面

マニュアル QSLprint.TXT = 6 抽出数 = 32372
 上記数値は「③昇順等」のソート後に更新され有効数値となります。

使用方法補足 (画面クリックで拡大 ⇄ 縮小 : ドブルスイッチ)
 ★ 印刷実施方法 (宛名印刷画面の作成手順 [①⇒⑦] により作成してください。)

QSLカード印刷 | 裏面白紙印刷オプション | フリースタイル | 宛名印刷 | SWLE印刷

① 用紙選択 → ② データ抽出 → ③ ソート → ④ 範囲指定 → ⑤ 印刷 → ⑥ 発行済記号 → ⑦ 発行記録

② 未発行データ抽出 ③ 昇順ソート ④ 範囲指定 (1 開始位置, 9999 終了位置) ⑤ 印刷 (書換文字 T) ⑦ 抽出データへ発行済処理

② 日付指定抽出 ③ 降順ソート ★ 事前に「QSLprint.TXT」を要チェック
 ⑤の印刷開始後は①～③は「QSLprint.TXT」が更新(再作成)されるため要注意

② コールサイン検索 ③ コール順単純ソート

② プリフィックス検索

② マネージャ検索

① 発送済等を除く T欄がスペース以外の場合は印刷しない

★ フリー様式の場合 事前に様式を要選択

② 移動局の場合ホームコールへ送る
 ③ Data End 印刷 レ=印刷 □=未印刷
 ④ J A 局の場合の時間、メッセージ変更 レ=JST □=GMT
 ⑤ TAKAOフォント使用
 ⑥ レ=周波数表示(160m、80m、3桁(100HZまで)、その他は「.」まで

現レコード印刷
 ②～⑦を一括処理 SWL⇒SWLE印刷画面

②の抽出はこの画面またはメイン画面で抽出
 ③のソートでマネージャチェック & 「QSLprint.TXT」の更新(作成)実施

QSLカード印刷 | 裏面白紙印刷オプション | フリースタイル | 宛名印刷 | SWLE印刷

データベース連動部分 | 固定データ記載内容印刷部分

マニュアル QSLprint.TXT = 6 抽出数 = 32372
 上記数値は「③昇順等」のソート後に更新され有効数値となります。

使用方法補足 (画面クリックで拡大 ⇄ 縮小 : ドブルスイッチ)
 ★ 印刷実施方法 (宛名印刷画面の作成手順 [①⇒⑦] により作成してください。)

QSLカード印刷 | 裏面白紙印刷オプション | フリースタイル | 宛名印刷 | SWLE印刷

データベース連動部分

	左位置	上位置	フォント
DX局	19	67	16
日付・時間	5	86	10
モード	63	86	10
周波数	44	86	10
相手RST	78	86	10
相手移動地	0	0	0
自局移動地	0	0	0
無線機	0	0	10
Power	0	0	10
Via	10	3	9

固定データ記載内容印刷部分

	左位置	上位置	フォント	印刷文字 (未使用場所は左位置を「0」に設定)
	0	24	18	
	0	35	20	
	0	45	16	
	0	55	10	
	0	60	10	
	0	69	10	
	0	76	10	
	0	84	10	
	0	88	9	
	0	0	10	
	0	0	10	
	0	114	10	
	0	110	10	
	0	118	10	
	0	122	10	
	0	126	10	
	0	0	12	

日付分割印刷

	左位置	上位置	フォント
yyyy	0	70	10
MM	0	70	10
dd	0	70	10
HHmm	0	70	10

DataEnd 11 DataEnd印刷時に設定

JARL宛封等印刷 1 -5 -9

複数行印刷 5

保存ファイル名選択

設定内容 登録

登録内容 読込

フリー印刷サンプル表示

線罫部分

	色	太さ	左位置	上位置	幅	高さ
四角形	Blac	0.5	0	73	76	45
直線 ①	Blac	0.5	0	80	40	80
②	Blac	0.5	0	82	93	82
③	Blac	0.5	0	92	93	92
④	Blac	0.5	0	109	93	109
か	Blac	0.5	0	0	0	0
ら	Blac	0.5	0	0	0	0
	Blac	0.5	0	0	0	0
	Blac	0.5	0	0	0	0
	Blac	0.5	0	0	0	0
⑩	Blac	0.5	0	0	0	0

データ内に「:①～:⑥」
 コロンと丸数字の組み合わせは使用不可

左のボタンで指定範囲内に画像を印刷します。
 画像は設定範囲内に自動的にズームされます。
 取込ファイルの種類は、「BMP」「GIF」「JPG」「PNG」「ICO」等です。
 ★: 整数以外は使用不可
 黄色(左位置)の部分が1以上で印刷します。

設定方法 (裏面白紙のサンプルを適宜修正して使用してください。)

注意: 黄色・水色部分はミリ単位の整数です。

★ 全体
 印刷を行う項目には黄色の項目を「0」以外に設定してください。
 「0」に設定するとその行は印刷されません。
 ※ 印刷しない項目は「0」を必ず記入

・ 各位置については、左上角が0ミリとなります。(単位はミリです。非印刷部分を要考慮)

ツール画面
画面表示位置設定
メイン画面幅等設定
メイン画面ツール
DXCC 保守・再構築
IOTA 保守・再構築
JCC 保守・再構築
各種アワード
WASA-HF

ユーティリティ
BGALOG QSOデータ 初期化
外部ソフトからのインポート
FTB (4) データ取込
エクスポート
JARLアワード関係
不正データチェック・自動補正

★ エラーチェックを実施（データ寮に合わせて時間がかかります。終了メッセージまで他の作業を行わないでください。）
 重要度（★=最も重要 ●=重要 ▲要修正）
 ★ 最初にコールサインからチェックしてください。
 ※ エラーチェックと自動補正を繰り返し実施して共にエラーがなくなるまで修正してください。

エラーチェックのみ ⇓ （発見したエラーは、手動で個別に補正、または、右のボタンでの自動補正が必要です。）

★ インデックス欄（通常は非表示:エラー有で補正時に表示）
★ コールサイン欄（データ未記入&2バイト以下、英字と数字組合せ）
★ 日付欄（日付のパターンに一致しないものを抽出）右の修正分を除く
★ モード欄（登録のモード以外を抽出）
★ 周波数欄（JAバンド外のを抽出、オフバンドは未チェック）
▲ RST（スペース混入、FTで記号無、RST無、モード ⇄ RST整合性チェック）
★ プリフィックス欄（記号、未記入チェックのみでプリフィックスの正当性は未チェック）
★ DXCC番号欄（3桁数字、[-]以外を検索）
● カード受領欄（スペース(NoQSL)、R 以外を抽出）
● LoTW送受欄（先頭の1文字目が半角大文字の「スペース、R、L、/」以外を抽出）
● GL(グリッドロケータ)の整合性をチェック

最重要項目（コールサイン、日時、モード、周波数、プリフィックス、DXCC番号）が未記入のデータを抽出し、結果はメイン画面に表示

全DB [ヌル補正]

自動修正 ⇓

前後のスペース、コールサイン2バイト以下、削除 □=全て自動削除、レ=自分で修正

前後のスペース削除、1桁の「時・分」を前に「0」を追加、例 [5]⇒[05] (自動修正)

コロンをドットに変換 or 不足するドットを追加 (14 ⇒ 14.)

スペース削除、FTで記号無、RST無、モード ⇄ RST整合性チェック

⇄ [/MM]は表示されますが、無視してください。

QSL欄修正
変換前 ⇒ 返還後 □=スペース、レ=R

LOTWR欄 (日付有⇒R) 他変換前 ⇒ 返還後 □=スペース、レ=R

※ チェックによりエラーデータが表示された場合
 右にボタンがある場合：自動補正が可能（内容を確認してから実施）
 個別修正の場合：行先頭から40バイト位をクリック⇒メイン画面に抽出
 抽出は日時で抽出します。（同タイムのデータも抽出されます。）

コピー & クリアー

不正データチェック（必ず外部メモリーにバックアップを行ってください。）

下記の登録データの中でプログラムエラーを起こす可能性のあるデータをピックアップします。

●×▲ チェックに引っ掛ったデータは修正してください。 ▲×●

★ 自動修正
 右にある自動補正ボタンをクリックしてください。
 修正後、再度不正データチェックを行ってください。
 これを繰り返しても残っているデータは個別修正をおこなってください。

★ 個別修正
 抽出された項目の行をクリックしてください。
 クリックするとメイン画面に該当のデータが抽出されますのでその内容をチェックして修正してください。

その他
 この処理を実施してもエラーが発生する場合は「JA5BGA」まで「C:¥BGALOG¥BGALOG.ACCDB」を添付してメールにてレポートください。
 メールで送れない場合はスカイプで送ってください。（300Mbまで可能）
 ・エラーとなった局の「コールサイン、日付、エラー内容（作業）」等、気が付いた内容
 極力画像を添付してください。

チェックに引っかかった場合
 修正が必要ですが、正しいデータが抽出された場合はその内容をレポート願います。

プリフィックス

環境設定画面

7 / 290 終了 現在の全オプション数：290か所

[B G A L O G (Big Game Adventure Logbook)] Ver 20240303a (Main) 最新バージョン 環境設定画面

7 / 16 終了 CONFIG.TXT修正 リードアウト解除 TXT Out KANKYOU.TXTで環境更新 リフレッシュ(Esc) 必須変更場所

ポート番号	項目	設定データ (直接修正可能)	説明文
00000010	Call_Sign	JA5BGA	入力例「JA5BGA」：利用される方のコールサイン
00010010	Name_ip	鈴木 信一	入力例「鈴木 信一」：利用される方のJA向
00010020	Name_dx	Shinichi Suzuki	入力例「Shinichi Suzuki」：利用される方の
00010030	CW_Name	SHIN	CWラバースタンプQSO用ハンドルネーム
00010050	CW_Out	1VQ CTY	CWラバースタンプQSO用の

項目	説明文	分類
Backup		PRINT ユーザー 必須変更場所
BANDスコフ		PRINT ユーザー 必須変更場所
CLUB		PRINT ユーザー 必須変更場所
CW		PRINT ユーザー 必須変更場所
DXCC		PRINT ユーザー 必須変更場所
eQSL		PRINT ユーザー 必須変更場所
FREQ		PRINT ユーザー 必須変更場所
FT8		PRINT ユーザー 必須変更場所
GAMEN		PRINT ユーザー 必須変更場所
GL		PRINT ユーザー 必須変更場所
HOSHITORI		PRINT ユーザー 必須変更場所
IOTA		PRINT ユーザー 必須変更場所
JCC		PRINT ユーザー 必須変更場所
JT		PRINT ユーザー 必須変更場所
Jクラスター		PRINT ユーザー 必須変更場所
KENSAKU		PRINT ユーザー 必須変更場所
LOTW		PRINT ユーザー 必須変更場所
M_OPT		PRINT ユーザー 必須変更場所
MODE		PRINT ユーザー 必須変更場所
NENKAN		PRINT ユーザー 必須変更場所
NW		PRINT ユーザー 必須変更場所
Phot		PRINT ユーザー 必須変更場所
PRINT		PRINT ユーザー 必須変更場所
QRZ		PRINT ユーザー 必須変更場所
QSL		PRINT ユーザー 必須変更場所
RIG		PRINT ユーザー 必須変更場所
RTC		PRINT ユーザー 必須変更場所
TELNET		PRINT ユーザー 必須変更場所
TIME		PRINT ユーザー 必須変更場所
Update		PRINT ユーザー 必須変更場所
Wanted		PRINT ユーザー 必須変更場所
WEB		PRINT ユーザー 必須変更場所
サウンド		PRINT ユーザー 必須変更場所
パスワード		PRINT ユーザー 必須変更場所
フィルター		PRINT ユーザー 必須変更場所
ユーザー		PRINT ユーザー 必須変更場所
動作		PRINT ユーザー 必須変更場所
必須変更場所		PRINT ユーザー 必須変更場所

プログラムで使用
変更不可

設定データのみ変更
(一部は各画面内の設定でもここへ登録されます。)

説明文

項目を絞り込んで登録をしてください。

初期使用時必須入力設定場所